



様式第10号 (第5条関係)

令和4年4月12日

朝霞市議会議長 様

議員名 田上 淳 (印)

政務活動費収支報告書 (議員用)

朝霞市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり令和3年度 (令和3年4月分~令和4年3月分) 政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入

(単位: 円)

科 目	金 額	備 考
政務活動費	240000-	
利子等		
合 計	240000-	

2 支出

(単位: 円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費		
調査旅費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費	240000-	事務所費の一部
合 計	240000-	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載してください。

3 残額

0 円

領收證

三二〇/三陸  
山形県 様

会社用

北村 様

北村建設株式会社

Blank lined area for notes or calculations.



2020年 9月 1日

2020年 9月 1日	2023年 8月 31日
-------------	--------------

2020年 9月 1日  
2023年 8月 31日

① 敬供, 消税  
 ②  $80,000 + 10\% \times 80,000 = \text{毎月} 88,000$

① この額に超過は二年間延滞徴収し金額の受給については異も必要  
 ② 向きので...

2年 12月分	2年1月30日 受取りました	領収 印鑑 7,880,000 7,880,000	7,880,000
2年 1月分	2年12月28日 受取りました	領収 印鑑 <del>7,880,000</del>	7,880,000
3年 2月分	3年1月30日 受取りました	領収 印鑑 7,880,000 7,880,000	7,880,000

3年 3月分	3年2月28日 受取りました	領収 印鑑 7,880,000	7,880,000
3年 4月分	3年3月31日 受取りました	領収 印鑑 7,880,000 7,880,000	7,880,000
3年 4月分	3年4月30日 受取りました	領収 印鑑 7,880,000	7,880,000

3年 6月分	3年5月31日 受取りました	領収 印	¥88,000.- 1566.-
3年 7月分	3年6月30日 受取りました	領収 印	¥88,000.-
3年 8月分	3年8月1日 受取りました	領収 印	¥88,000.- 1568.-

3年 9月分	3年8月31日 受取りました	領収 印	¥88,000.-
3年 10月分	3年9月30日 受取りました	領収 印	¥88,000.- 1564.-
3年 11月分	3年10月29日 受取りました	領収 印	¥88,000.-

3年 12月分	3年1月30日 受取りました	領収 印鑑 74000円 364.-	¥88,000.-
3年 1月分	3年12月28日 受取りました	領収 印鑑	¥88,000.-
4年 2月分	4年1月3日 受取りました	領収 印鑑 74000円 364.-	¥88,000.-
4年 3月分	4年2月28日 受取りました	領収 印鑑	¥88,000.-
4年 4月分	4年3月3日 受取りました	領収 印鑑 74000円 728.-	¥88,000.-
年 月分	年 月 日 受取りました	領収 印鑑	

預り金  
5万円以上  
200円印紙  
債主名簿の  
記載に準じしもの

# 貸室賃貸借契約書

所在地 朝霞市西弁町17番17号(丸尾ビル)

住宅の一部 2 階 1 室 (30/ 号室) 契約人員 名

賃料 一ヶ月金 75000 円也 管理費等 一ヶ月金 5000 円也  
(管理費等金は前記別途)

上記に就き貸主を甲とし、借主を乙とし、下記条項を双方承諾の上、本契約を締結する。

第1条 賃貸借の期間は 令和2年9月1日より 令和5年3月31日迄の向う3年間とする。契約期間更新に際して、右は甲に対し権利金、敷金、保証金の有無にかかわらず、又は前記更新料金を納入し、契約期間を更新することが出来る。

第2条 乙は翌月分の賃料を毎月入 日迄に甲方に持参し支払うが、又は甲の指定する方法にて支払うこと。万一、乙が賃料を一ヶ月なりとも滞納した場合は権利金、敷金、保証金の有無にかかわらず、甲は催告の上本契約を解除し、乙は即時明け渡すものとする。

第3条 貸室は現状のまま、居住のみを目的として使用することとし、甲の文章による承諾をなくして乙は人員の増加、賃借権の譲渡及び転貸或いは本物件の改造造作・模様替え等の現状を変更してはならない。尚、明け渡しの際は原状回復費用として(口償却有りの場合)敷金、保証金より %償却するものとする。或いは甲の承諾の上、無償にて残置するものとする。

第4条 乙の都合により、本契約を解除する時は 3ヶ 前に通告し、期間終了と同時に乙は完全に貸室を甲に明け渡し、立退料又はこれに類する物質的精求は絶対に行わないこと。但し、この際甲は前家賃を期間に依り精算し、敷金、保証金は乙に返還すること。

第5条 電気、ガス、水道、衛生費等は甲乙合議の上、賃料と別に支払い公租公課等は甲の負担とする。但し、公租公課、物価の変動等により賃料の増減を生じる時は甲乙合議の上、定めるものとする。

第6条 乙は故意過失を問わず建物に損害を与えた場合は、甲に対し公正なる判断に基づき損害賠償をしなければならない。

第7条 甲の責任に基づかずして乙が火災、盗難等を蒙った場合、その損失は一切甲に請求しないこと。

第8条 乙が無断不在一ヶ月以上に及ぶ時は、敷金、保証金の有無にかかわらず本契約は当然解除され、甲は立会の基に随意室内遺留品を任意の場所に保管し、又は売却処分の上債務に充当するも異議なきこと。

第9条 反社会的勢力の排除に対し甲及び乙は、それぞれ相手方に対し、次の各号の事項を締結する。  
①自ら、暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員(以下総称して「反社会的勢力」という)ではないこと。  
②自らの役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう)が反社会的勢力ではないこと。  
③反社会的勢力に自己の名義を利用させ、この契約を締結するものではないこと。  
④自ら又は第三者を利用して、相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為及び、偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為をしないこと。

第10条 乙は、本物件の使用につき、次の行為を行ってはならない。  
①本物件を反社会的勢力の事務所その他の活動の拠点に供すること。  
②本物件又は本物件の周辺において、著しく粗野若しくは乱暴な言動を行い、又は威嚇を示すことにより、付近の住民又は通行人に不安を覚えさせること。  
③本物件に反社会的勢力を居住させ、又は反復継続して反社会的勢力を出入りさせること。  
④本物件に於て風紀衛生上、若しくは火災等危険を引き起す恐れのあること。  
⑤近隣の迷惑となるべき行為、その他甲の承諾なくして犬猫等の動物を飼育すること。

第11条 甲又は乙の一方について、次のいずれかに該当した場合には、その相手方は、何ら催告も要せずして、本契約を解除することが出来る。  
①第9条の締約に反する事実が判明したとき。  
②契約締結後に自ら又は役員が反社会的勢力に該当したとき。  
又、乙が本契約条項に違反した時も、甲は何ら催告も要せずして本契約を解除する事が出来る。

第12条 乙は明け渡しの際、電気、ガス、水道等の各料金を明け渡し当日までに支払い精算し、その証明書或いは領収証を甲に提出しなければならない。

第13条 連帯保証人は乙と連帯の上、本契約より生ずるこの債務一切を負担するものとする。

第14条 本件に関し紛争を生じた場合は、当事者は関係法規並びに慣習に従い道義的に解決すること。

第15条 特約条項  
1. 保証料の請求あり ①、②  
2. その他費用は甲が負担する事  
原簿 東新町事務所 賃料 75,000-

上記契約の証として、本契約書を 通作成し甲乙双方署名捺印の上、各一通を保有する。

令和2年8月31日  
借主(甲) 住所 丸尾建設株式会社  
氏名 代表取締役 尾崎和夫  
借主(乙) 住所 埼玉県朝霞市三原町1番56号  
氏名 尾崎朝霞子 三原 1-13-24  
住所 田口 謙  
連帯保証人 住所 [REDACTED]  
氏名 [REDACTED]  
仲介人 住所 [REDACTED]  
氏名 [REDACTED]  
取引担当者 登録番号 [REDACTED] 第 [REDACTED] 号 氏名 [REDACTED]

□敷金・□保証金 預り証  
金 75,700 円也 □敷金 □保証金 正にお預り致しました。但し、無利息のこと、貴殿との本契約解除に際し本物件明け渡しの際、貴殿が本賃貸に関する一切の債務を清算したのちに間違いなく御返し致します。  
尚、上記金額に対し賃料に充当又は、貴殿の債務支払い並びに質権設定等に使用される事は、固くお断り申し上げます。  
様